【特集】

「開拓スピリッツ」

開拓から百二十三年。開拓スピリッツを受け継ぎ 今なお未来への開拓スピリッツが脈打つ島。



1900 (明治33) 年1月23日に、60日余の難航海を経 て現在の西港に上陸。開拓の第一歩を印しました。

1838 (天保9) 年10月1日、東京 都八丈島大賀郷村に生まれ、海外雄飛 の気性に富み、1879 (明治12) 年に 八丈島で絹織業を始め、20年鳥島を 開拓、羽毛の採取によって一躍巨万の 富を得ました。1898 (明治31) 年に 既に73歳、裸一貫日本の実業界に 所有第1回洋丸で琉球方面に出漁中、 大東島を発見し、事業欲旺盛な玉置氏 です。 はこの島の開発に着眼しました。

絶海無人の島を開発すること 4島 (鳥島、南大東島、北大東島、沖大東島)。

1910 (明治 43) 年に鳥島に渡航し、 帰途船中にて発病、同年11月1日東 京にて亡くなりました。

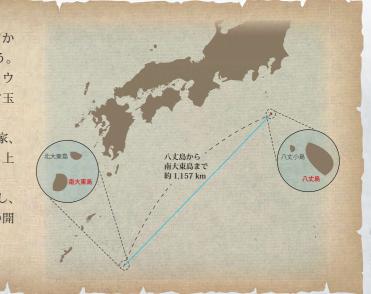
君臨し、波乱に満ちた生涯を閉じたの

23名の逞しいチャレンジから 南大東村の歴史が始まりました

明治政府が国標を建て開拓を促してか ら、それまで6回の挑戦者がいたと言う。 ことごとく打ち果たされた中、「サトウ キビの島を作りたい。」と意欲を燃やす玉 置たち一行は7度目の挑戦者となった。 そうして明治 33 年、八丈島の事業家、

玉置半右衛門が難航に苦しみながらも上 陸に成功し、開拓が始まるのである。

上陸したとはいえ、ビロウ林を倒し、 土地を開墾する。水のないこの島での開 拓は本当に大変だったと想像できる。



開拓第一歩を印した23名の開拓者たち。

小依山鈴北喜菊菊菊菊奥奥奥奥奥奥澳河折浅浅沖 島岡下木浜田池池池村山山山山山山山田沼沼山 徹 省 増 喜 仲 富 初 牧 益 友 浜 勝 桑 禎 石 田 信 浜 六 吉 平 権 太 洪 之 太 之 佐 太 之 三 三 郎 衛 三 次 蔵 助 三 作 七 郎 松 作 助 之 郎 助 郎 平 吉 斉 蔵

